

過剰発熱

過剰発熱 かじょうはつねつ

重水電解法により発生する過剰の発熱をいう。常温で、パラジウム、チタン、それらの合金等を電解反応の陰極として、重水の電解溶液中で、電解を行ったとき、D D核融合によると思われる過剰の発熱現象がみられたという発表があり、常温核融合反応として注目されたが、その後の実験ではD D核融合反応とおぼしき結果を得られた報告もあるが、それ以上にD D核融合反応とおぼしき結果が得られなかった報告があり、まだ確実な事象とはなっていない。

<登録年月>

1998年02月
